

第1回愛媛県県立学校振興計画後期計画地域協議会の開催結果（概要）

- 1 日程等 令和8年6月3日（水）～7月9日（木）県内8地区で開催
- 2 出席者等
 - 地域協議会会員 156人（代理出席を含む）
 - 教育委員会事務局 10人（指導部長、高校教育課魅力化推進監、他）
 - 傍聴者 1人
 - マスコミ等 愛媛新聞 他
- 3 次第
 - (1) 開会（教育委員会挨拶、会員等紹介）
 - (2) 役員選出（会長選出、副会長指名）
 - (3) 議事（会議の公開・非公開について、検討体制及びスケジュール等について、愛媛県県立学校振興計画及び県立高校の状況等について、愛媛県県立学校振興計画後期計画案について、意見交換）
 - (4) 閉会

4 開催結果

○ 会員による意見交換（主な発言内容）

四国中央	○<u>県外・市外に流出する生徒が増加傾向</u>にあるので、市内の県立高校に<u>特色ある学科・コースの設置</u>を検討すべき。 ○<u>不登校傾向の生徒の増加</u>に伴い、<u>市外の私立通信制高校へ進学する生徒が増加</u>しているので、<u>市内に北条清新高校のような学校を設置</u>してはどうか。
新居浜	○<u>長期的な展望のもと、東予全体の視点で</u>考えてほしい。 ○<u>建設・土木系の学科や教員養成コースを設置</u>してほしい。
西条	○<u>市、高校、小中学校、企業が連携して志願者を増加</u>させ、<u>各高校の学級数を維持</u>させたい。 ○産業振興や経済を考慮し、<u>農業科や工業科への志願者を増やす</u>ことも重要。
今治 越智	○活気ある社会や地域につながる持続可能な県立学校にしてほしい。 ○私立通信制高校への進学者が増加しているので、通信制課程を設置してはどうか。
松山 伊予 上浮穴	○地域の子どもや愛媛県にとってよりよい県立高校の在り方を望む。 ○不登校傾向の生徒が増加しているので、北条清新高校のような学校を増やしてほしい。
大洲 喜多	○農業、森林、観光、介護、福祉、建設に関する人材を育成してほしい。 ○<u>内子高校と小田分校が3年連続で再編整備基準に該当する恐れがあるが、両校とも募集停止になることは避けなければならない。</u>
八西 西予	○<u>市町において通学支援や寮等整備について検討しているが、県においても公的支援及び財源確保について検討してほしい。</u> ○<u>専門学科への志願者が増え、普通科の志願者が減っている</u>ので、<u>普通科の特色化・魅力化</u>が必要。
宇和島 北宇和 南宇和	○<u>愛南町では、高校段階から水産と観光を合わせた「海業（うみぎょう）」を学ばせたい</u>という地域からの声がある。 ○<u>普通科や総合学科の割合は現状を維持し、高校での学びや経験をもとに、徐々に進路を決めていく形がよい。</u>

（参考）今後の予定

10月～ 第3回地域協議会の開催（県内8地区）